

## 注意事項

1. オーダー用紙を、オーダーオブプレー1 R目の試合については受付時に、それ以降の試合については、対戦校が決まり次第速やかに本部へ提出してください。
2. 試合はS1、D1、S2、D2、S3の順に行います。ダブルスの順位は、両者の登録順位の合計値が小さい方を上位とし、合計値が同数の場合は、登録順位上位の属するペアを上位とします。
3. プログラムに掲載されている試合開始予定時刻はあくまで目安です。時間や試合で使うコートおよびその面数については、変更する場合があります。
4. 競技に関する連絡事項は、オフィシャル・ボードに随時掲示します。
5. 試合前に、ゼッケン（番号の小さい学校は赤、番号の大きい学校は青）を背中につけて全登録選手が整列し、挨拶を行ってください。また、番号の小さい学校は、審判台から見て左側のベンチを使用してください。
6. 選手は試合の服装でコートに入り試合前にトスを行ってください。ウォームアップは3分間とし、サービスから行ってください。練習後は、ベンチに戻らずに試合を始めてください。
7. 全試合1タイブレークセットマッチで行います。また、初戦は原則すべての対戦を行います。それ以外の試合は団体戦としての勝敗が成立した時点でポイント打ち切りとします。
8. 初戦において、勝敗が決定した後の試合は、対戦校同士の合意を得て選手を変更しても構いません。なおその場合には近くのコートレフェリーを通じて本部に連絡してください。
9. エンド交代時に、選手はスコアボードにゲームスコアを明示してください。
10. 本大会は、コートレフェリーがコート内外で試合を監視します。選手や監督からのリクエストでコート外からの水等を差し入れる場合は、コートレフェリーを通じて行ってください。
11. 本大会はSCU方式で試合を行います。ラインの判定は選手がアウト・フォールトなどのコールとハンドシグナルで行います。ハンドシグナルは補助動作ですので、大きな声でコールを行ってください。なお、サービスのレットや妨害によるポイントのレットは、SCUがコールします。
12. 自然的体力消耗、痙攣等の身体的不調による試合の中断は認めません。ただし、事故による中断はレフェリーが判断します。
13. タオル等のコート後方（ベンチ外）への持ち出しは禁止します。
14. ベンチコーチは1コートにつき1名のみ認めます。ただし、登録された監督または選手に限ります。ボールパーソンはシングルの試合のみ1コートにつき1校1名とします。
15. ベンチコーチは選手と同じ倫理規定が適用されます。判定に疑問があるときは、選手・ベンチコーチは理にかなった方法でSCUに尋ねることはできますが、その返答には潔く従わなければなりません。また抗議によって判定が覆ることはありません。
16. 試合中、選手はコート内のコーチから、エンド交代時にコーチングを受けることができます。コーチはコーチングを受けることはできません。
17. 本大会では、第1ゲーム終了後のエンドの交代も90秒以内とし、選手はコート内のコーチからコーチングを受けることができます。
18. コート内に入る監督およびボールパーソンの服装も選手に準じたものとします。
19. 応援は着席して行ってください。相手選手に対しての誹謗・中傷・からかいなどの妨害を厳禁とします。また、ジェスチャーによるものも含め、技術や戦術をアドバイスすることは、コーチングとみなされますので注意してください。コートサイドからの応援も控えてください。
20. フェンスへの部旗・応援旗の掲示はしないでください。
21. 本大会は「JTA TENNIS RULE BOOK2023」、および全国高体連テニス専門部の規則に準じて行われます。

## その他

① 欠場願・登録選手抹消届について

選手の欠場や登録抹消については、欠場あるいは抹消の事由が発生した時点で、速やかに該当県専門委員長に「欠場願」あるいは「登録選手抹消届」を提出してください。提出を受けた専門委員長は署名をして大会事務局に提出してください。また、同時に全国高体連テニス専門部北信越地区常任委員に報告をしてください。ただし、欠場願については、北信越専門委員長会で審議し認めない場合もあります。

② 開会式・閉会式における服装は、テニスウェアまたはウォームアップスーツとします。雨天時は体育館シューズを準備してください。

③ 公式練習および試合前のウォームアップをのぞき、ボールを使った練習を禁止します。

④ ビデオ等の撮影については、相手校の選手および監督に必ず確認をとってください。許可された場合にのみ撮影は認められるものとします。

⑤ 肖像権について

肖像権の取り扱いについては、全国高等学校体育連盟 肖像権の取扱規定に準じます。